

分野

V 避難生活支援

分野内の整理

2. 情報発信について

**1. これまでの取組みと成果の概要（現状）**

- ・広報紙を毎月2回発行。広報紙には「浪江のころ通信」を毎月3～4件掲載。ころ通信の被取材者探しが課題。
- ・イベント等の情報を広報紙やHP、フォトビジョンを通じて町民に周知。フォトビジョンは、ほぼ毎日、情報を発信。
- ・浪江町内の様子をGoogleストリートビューや31ヶ所に設置したWebカメラにより、配信。
- ・7月に「住民の情報取得に関する調査」を実施。

**2. 部会での議論の概要（課題）**

- ・町が発信している情報の大半が「結果」の情報だが、町民が欲しいのは「今後」どうなるかの情報という意見があった。町からは、行政としては、確定した情報でないと公開することが難しいとの回答があった。
- ・町外の人に浪江町の現状を知ってもらうには視察などが重要なので、町でバスを準備してほしいとの要望や定期的な視察の機会を設けるなどの要望があった。町外の人が入ることに対しては一部の町民から反感や防犯の問題があるので、難しいと町から回答があった。
- ・HPや広報誌など現在実施している以外の手段による情報発信が必要。
- ・双葉郡共通の課題であるため、広域的な情報発信を強化すべき。

**3. 部会からの提言（課題解決のための提言）**

- ①現在実施している情報発信の手段以外にも、効果的な情報発信の手段を検討すること。

**4. 目的達成のための手法案（課題解決のための具体的なアイデアの提案）**

- ①新たな情報発信手段の検討
  - ・FMラジオ局の開設および放送内容などのインターネットによる全国配信の検討
  - ・役場庁舎などへのサテライトスタジオ設置の検討
  - ・広域圏組合における情報発信に関する部署の設置の検討